

こ ど く し ょ ひ 子ども読書の日 おすすめの本

4月23日は「子ども読書の日」です。和光市図書館の職員が選んだ本を紹介します。

幼児むけ、小学1・2年生むけ、3・4年生むけ、5・6年生むけです。ぜひ読んでみてください。

読みたい本が貸出中の時は予約ができます。くわしくは、図書館のカウンターの人に聞いてください。

ようじ 幼児むけ



『たいせつなたまご』

きつちんみのる ちよ はくせんしゃ
キッチンミノル／著 白泉社 2024年発行 分類 E ㊄

わたしたちが たべている たまごは、にわとりが うんだ たまごです。それにわとりは、どんなところで どんなひとが どうやって そだてているのでしょうか？ このほんを よむと、おみせに たまごが ならぶまでの ようすが よく わかります。

たいせつに そだてられた たまご。おいしく いただきましょう。



『きょうのおべんとう なんだろな』

きしだ えりこ／さく やまわき ゆりこ／え 福音館書店 1994年発行 分類 E ㊗

のはらで あそんでいる どうぶつたち。まちにまった おべんとうのじかんに なりました。「きょうのおべんとう なんだろな？」

それぞれが おべんとうを ひらく しゅんかんの ときどき わくわくが つたわってきます。みんな じぶんの だいこうぶつが はいっていてうれしそう。おべんとうを もって おでかけしたく なりますよ。



『ネコになりたかったクモのルイージ』

みしえる ヌードセン／さく ケビン ホークス／え 福本 友美子／やく
岩崎書店 2024年発行 分類 E

けが もじゃもじゃの おおきなクモは、ある ふるいいえに すむことにしました。そのいえの おばあさんは クモを「ルイージ」とよび、どうやら こネコと かんちがい している ようです。

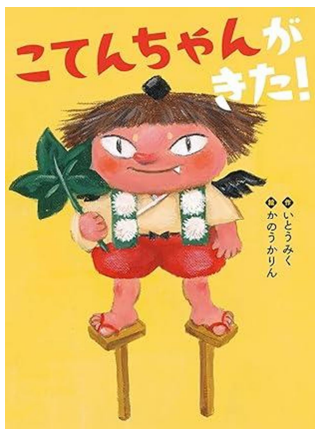
おばあさんと すごすうちに ルイージは こネコになりきろうと きめました。あるひ ルイージが クモだということに おばあさんが きづく じけんが おきます。おばあさんの はんのうは？ ルイージの いじらしさが かわいらしく、やさしい きもちに なれる えほんです。



『なにかがにいる』

さとう まさひこ さく 佐藤 雅彦／作 ユーフラテス／作 さく 福音館書店 ねんはっこう 2020年発行 ぶんるい 分類 Eミト

「しゃしんの なかに なにが かくれているか、さがしてみよ。」という
ことばで はじまるこの本は、とりや ねこ さかななどが、からだの
いろや かたちをかえて かくれています。じっと目を こらさないと
み 見つけれない かくれんぼがうまい こんちゅうたちも いますよ！
かくれている いきものを さがして、こたえあわせをしながら たのし
むことができる しゃしん えほん 絵本です。



『こてんちゃんがきた！』

いとう みく／作 さく かのう かりん／絵 え 理論社 ねんはっこう 2024年発行 ぶんるい 分類 913

にゅうがくしきの なんにちかあとに、あたらしい クラスメイトが
やってきました。「からすまこてん」というなまえで、ランドセルをしょわ
ずに せなかにはねがあり、うわばきではなく げたをはいています。ク
ラスの子どもたちは こてんちゃんのことを 「へんだよ」といいますが、
こてんちゃんは きにするようすもなく いつもげんきです。となりのせ
きになった ゆずは、ちょっとかわっている こてんちゃんと なかよく
なれるか ドキドキしていましたが、こてんちゃんの あるすがたをみ
て……。ゆずと こてんちゃんは なかよくなれたのでしょうか？



『ねこ学校のいたずらペーター』

アンネリース ウムラウフ ラマチュ／作 さく アダルベルト ピルヒ／絵 え
すぎやま かおり やく とくましょてん ねんはっこう 2021年発行 ぶんるい 分類 943
杉山 香織／訳 徳間書店

くろねこの ペーターは ねこしょうがっこうの ねんせい 1年生になりました。おなじ
クラスには、こせいゆたかな 20ぴきの ねこたちがいます。おちょこ
ちよいで いたずらずきな ペーターは、まちがって ねんどのねずみを
かじってしまったたり、まえのせきの ミーツのしろいしっぽを インクつ
ぽのなかにいれて くろくしてしまったたり、そうどうばかり おこしてい
ます。あるとき ねこのまちに だいじけんが おこり、ペーターの ゆ
うきある こうどうが まちをすくいます。ペーターは いっぱい なに
をしたのでしょうか？

オーストリアで よみつがれている たのしい ものがたりです。



『和紙のよさと作り方』

増田 勝彦／監修 金の星社 2021年発行 分類 585

日本にはさまざまな伝統工芸があり、古くから受けつがれてきた技法や、すぐれた技術を用いて作られてきました。伝統工芸は、その土地の歴史や文化と深く関わっています。日本が世界にほこる伝統工芸品のひとつが、和紙です。この本では、和紙のよさや作り方、美しい和紙と歴史について書かれています。埼玉県の小川町の和紙も、のっています。みなさんの身近なものにも使われている和紙について、この本を読めば、くわしく知ることができます。

『世界にほこる和紙』シリーズは、全部で3巻あります。気になった方は、ぜひ読んでみてください。



『一撃をねらえ!』

あさだ りん／作 酒井 似／絵 金の星社 2022年発行 分類 913

四年生の奈央は、委員会決めで、ナマケモノにそっくりで、やる気の無い楽と同じ委員になってしまい、がっかりします。ある日、奈央のテストが風で石垣の上に飛んでいってしまいます。こまっていたら、楽がのぼってテストをひろってくれました。その後、楽が奈央を連れていった場所は、壁一面にカラフルなホールドのついた、ボルダリングのジムでした。

壁をヒョウのようにのぼっていく先生を見た奈央は、「天井を移動できるって、どういうこと？」と衝撃を受けます。ボルダリングに出会った奈央から、あきらめずにチャレンジすることへの勇気をもらえる物語です。



『魔女がやってきた!』

マーガレット マーヒー／作 尾崎 愛子／訳 はた こうしろう／絵

徳間書店 2024年発行 分類 933 7

ある日、デイビッドのお母さんが家でカップケーキを焼いていました。そのころ、一人の魔女がくるくると町の上の空を飛び回り、おいしそうなケーキのにおいをかぎつけ、デイビッドの家のサクラの木におりてきました。じつは、魔女は料理が苦手なで、デイビッドのお母さんが焼いたカップケーキをねらっていたのです。それを見たデイビッドは、あわててお母さんに、魔女がサクラの木にいたことを知らせます。はたして、魔女は、人間が焼いたカップケーキを食べることができるのでしょうか・・・？

この本には、5つのお話がのっていて、いろいろな魔女が出てきます。ぜひ、それぞれのお話を楽しみながら読んでください。

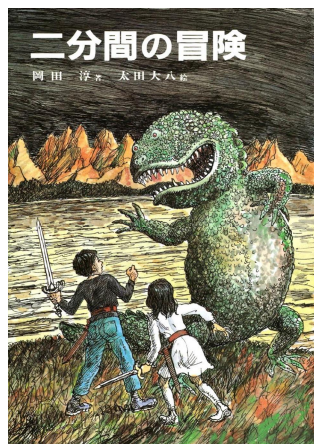


『江戸のお店屋さん』

藤川 智子／作 ほるぷ出版 2013年発行 分類 672

ページを開くと、ここは江戸時代の大通りです。いろいろなお店を順番にのぞいてみましょう。小間物屋、薬種屋、人形屋、地本問屋、菓子屋、湯屋、ぼてふり。名前だけでどんなお店かわかるものもあれば、見当がつかないものもあるかもしれません。私たちがくらしている現代と、比べてみるのも面白いのではないのでしょうか。図鑑のように、たくさんの絵を見ながら、江戸時代の人々がどんな生活をしていたのか、想像して楽しむことができます。本の最後には、江戸時代のお店についてくわしい説明もあります。

『江戸のお店屋さん』シリーズは、3巻までありますので、気になったら読んでみてください。同じ作者が描いた、『昭和のお店屋さん』もあります。



『二分間の冒険』

岡田 淳／著 太田 大八／絵 偕成社 1985年発行 分類 913

ある日、6年生の悟は、人の言葉を話す黒猫に校庭で出会い、別世界に連れていかれました。そこは、子供と老人だけが暮らす世界で、竜が人間を支配しています。しかも、子供たち全員が、順番に竜と戦わなくてはなりません。今まで無事に帰ってきた子供は一人もいませんでした。悟も竜と戦うことになりましたが、竜の出す謎を解いて竜に勝たないと、子供の姿から老人に変えられてしまうのです。悟は竜との勝負に勝つことができるのでしょうか？そして、悟が元の世界に戻るためには、いなくなってしまった黒猫を探し出さなくてはなりません。

皆さんも、悟と一緒に「二分間の冒険」を体験してみてください。

『明日のランチはきみと』

サラ ウィークス／作 ギーター ヴアラダラージャン／作

久保 陽子／訳 フレーベル館 2018年発行 分類 933ウ

インドからの転校生ラビは、自分のことを優秀だと思っている自信家です。アメリカの学校では「できないやつ」と見られることに納得がいきません。一方、耳の聞こえ方に問題を持っていて大きな音が苦手なジョーは、自分に自信がなく、すぐに物事をあきらめてしまう性格でした。二人は、同じクラスのディロンから目をつけられて、からかわれたり、いじめられたりしますが、学校の宿題がきっかけとなり、ラビとジョーそれぞれが自分のことを見つめなおします。そして、二人は協力してディロンに立ち向かっていきます。

この物語はラビが転校してきてから一週間の出来事が描かれています。この先の二人の関係がどうなるのか想像してみたいくなります。

